

# 第 61 号

大阪府史跡 龍溪禪師墓所 豊亀山 九島院

〒550-0022 大阪府西区本田3丁目4番18号  
Tel. 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行所

発行者

第廿五代住職 奥田 啓知 (智證)



当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

## 拾った預金通帳の謝礼は？

見返りを求めない行いがよい行い

本年 8月 11日の朝、ある男性が、魚沼市の路上で預金通帳7冊や印鑑、給与明細などが入ったカバンを拾い警察に届け出ました。カバンはその日のうちに無事に落とし主に返されましたが、拾った男性は幾ばくかの謝礼を払っても求るはずと考へ「謝礼の支払い」も払わなかったたので提訴しました。「遺失物法」では、遺失物の返還を受けた者は、遺失物の価格の5%に相当する「報労金」を拾得者に支払わねばならないと定めています。通帳の残高の合計は少なくとも千七百万円なので、その15%の二百五十五万円の報労金を求めたのです。

それに対して達磨大師はひと言、「無功德(功德なんてない)」達磨大師が言いたかったのは何だったのでしょうか。武帝は仏教興隆に大きな努力をしました。その行為そのものは良いことです。しかし、その行為に対して功德(報い)を求めたり、称赞の言葉を求めたりする武帝の心を達磨大師は、「無功德」という言葉でこきおろしたのです。武帝の心中は「布施」の精神とはかけ離れているからです。

武帝はただ、仏教興隆のため自分がしてきたことをなんら誇らず、泰然としていればよかったです。功德など期待せず、自分がしたいからしたまでだ、仏教のため少しでも役に立てて本当にありがたいと、そのような「布施」のころを持っていればよかったです。

功德とは、よいことをした報いのことですが、自分への報いを期待して行ったよいことは、もうよいことではなくなくなってしまふのです。純粹に、無心に行ったことこそがよい行いなのです。

よいことをしても下心があると、「せつかく親切にしてやったのに」とつい愚痴が出てくるものなのです。本件についても、拾得者は見返りを期待して警察に届けた訳ではありません。こんな大事なものを落とし、さぞ困っておられると純粹な善意の気持ちで届けたのでしょう。ところが、ラジオ放送によると、落とし主はカバンを受け取っても、お礼の連絡はおろか謝礼の申し出もなかったとのことだったそうです。最初から、心のこもったお礼の言葉と金額にかかわらずお礼の品を持参し謝礼しておればこんな訴訟にはならなかったんじゃないかと存じます。

また、よい行いは、人知れず行うものです。人知れず行っている自分の心が「無心」に慣れてきます。人知れず無心に行ってこそ、無功德を味わえるのです。



墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

# 波濤の夢

## （龍溪禪師一代記）その二 紫衣事件と龍溪

景琢の修行時代については、高泉和尚『特賜大宗正統禪師龍溪和尚塔銘』に、「唵風臥雪すること、凡そ十五年一日の如し。毎に機智を以て自負す。雪寶の語録を読むに速び、始めて従前自負する所のものは皆古人の糟粕なるを識る。奚ぞ道に益あらんやと、力を極めて参究するも又六年。乃ち慶快を得たり」とある。

この二十一年に渉る修行の最中、景琢はその後の禪僧としての生きかたに重大な影響を与えることとなる紫衣事件に巻き込まれることとなる。

紫衣とは紫色の法衣のことで、中国で則天武后が紫の袈裟を与えたことに始まる。日本では奈良時代、僧玄昉が玄宗皇帝と聖武天皇から贈られたものが初例で、皇帝などの許可を受けて着用したもので、朝廷の許可(勅許)がなければ着用できなかった。

幕府は慶長十八年(一六一三)「勅許紫衣之法度」(勅許の前に幕府への告知義務を規定)や元和元年(一六一五)「大徳妙心諸法度」

(三十年の修行、公案千七百則の了畢(終了)をしたうえでないと任職になれない)を制定し宗教統制を強化した。

この制定のため、妙心寺では幕府との交渉の窓口には、親幕派の鉄山宗純(一五三二-一六一七)と景琢の師匠である伯蒲慧稜が選ばれ、京都所司代兼寺社奉行板倉勝重、僧録(室町幕府三代將軍義満の時にできた制度。五山十刹を取り締まる役目、もと相国寺鹿苑院住持が勤めたが、家康の時代になって南禅寺の金地院に移され、仏教界全般を取り締まる行政機関となる)の以心崇伝との諮問に具申し、「大徳妙心諸法度」が制定された。

五山十刹の禪寺は、すべて夢窓国師の系列で、五山の住職は將軍の命によつて入寺する習わしであった。これを「鈞命住持」といい、大徳寺・妙心寺は大燈国師の法系で、天皇の綸旨を奉じて入寺する「綸命住持」の寺であった。

寺格では、大徳寺・妙心寺のほうがはるかに高く、両寺は格式の低い五山と並ぶことを潔しとせず、僧録の支配に従わなかった。

金地院崇伝は、家康の懐刀として、幕政全般の枢機にあづかってきた。幕命に従わぬ者が在ることは、幕府の威信にかかわると、大徳・妙心の二寺に陰険悪辣に圧迫を加えた。「大徳妙心諸法度」がそれである。両寺に限って第二条に、三十年の修行年数と千七百則の公案の透過を両寺出世(任職になる)の条件とした点である。

当初、大徳・妙心の二寺は、これを実現性のない制度であると軽く見て、従来の慣習を踏襲しておれば、そのうちこの法度は自然消滅すると期待していた。しかし、寛永四年(一六二七)四月十二日、正隠宗知が紫衣勅許をうけ大徳寺一七二世として入寺した。同年七月二十七日、それまで黙って見過ごしてきた幕府は突如として法度違反を追求してきた。

所司代板倉勝重より大徳・妙心の両寺に対し、これまで勅許された紫衣の着用をすべて無効とし、当人の器量を吟味のうえ許可すると申し渡してきた。

大徳・妙心の両寺は、幕府への対応をめくり、楯突く強硬派と

何とか收拾をつけようとする妥協派(軟派)とに分かれ揉みに揉んだ。そして強硬派が勝利し両寺とも弁疏状を提出した。

幕府は両寺の弁疏状(抗議)に対して、正式に入寺した者や五十歳以上の者の綸旨は許可したが、同時に詫び状の提出を両寺に求め、条件付きの政治決着をはかった。

両寺の軟派は詫び状を提出して幕府の妥協案をのみ、妙心寺の軟派の中心の伯蒲慧稜は弟子の景琢を伴い、寛永五年(一六二八)五月、金地院崇伝はじめ幕府重役に会い事件打開をはかろうと、老躰を鞭打ち江戸に下向した。景琢、時に二十七歳である。

(つづく)



妙心寺 山門

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。



# 檀信徒の皆さまへ

## 第十五回 修養会報告



開催日 十一月八日(日)  
天気 晴れ 参加者四十名

天気にも恵まれ、姫路の龍門寺を拝塔、近くの塩田温泉にて食事、入浴。午後には、ヤマサの蒲鉾工場にてお買物。のんびりした旅行となりました。帰りは、若干渋滞に巻き込まれましたが、午後六時三十分の予定時刻どおりに当院へ戻ってくる事ができました。  
参加者の皆様から「楽しかった」とのお声を頂き、感謝いたしております。  
来年は、奈良県の榛原方面を予定しております。

### 坐禅と除夜の鐘

恒例となりました、  
『坐禅と除夜の鐘』を行います。  
12月31日(大晦日)  
坐禅 午後11時  
除夜の鐘 午後11時40分。



### 行事報告

本年より初めての開催となる二つの行事を行いました。  
地蔵盆子ども会

開催日 8月22日(土)  
14時～15時

当院周辺の地域のお子さんや、お檀家さんのお孫さんたち総勢20名の子どもたちが参加してくれました。  
人形劇、スーパードールすくいなどで楽しんでくれました。  
来年も開催の予定をしています。



### 写経会

開催日 9月26日(土)  
15時～18時

秋の彼岸明けに写経会を行いました。16名のご参加をいただきました。まず、写経の説明をし、参加者全員で読経。その後、椅子坐禅を体験し写経に臨んでいただきました。  
次回は春の彼岸明けに、開催を予定しております。



### 永代供養墓 (大亀地蔵尊)

お墓を建ててもいずれば無縁になるから、とのお考えの方の相談を受けてできた永代供養合祀墓です。

- 継承者がいなくても安心
- 無縁になる心配がない
- お寺が続く限り供養される
- 永代位牌が位牌堂に祀れる
- 彼岸・お盆には大勢の僧侶での回向がなされる
- ご遺骨は大亀地蔵尊の蓮台下で土に還るように埋葬される
- 永代供養だけの方も大丈夫
- 生前に依頼もできる
- 維持管理料は不要
- 永代志納金 一霊三十万円
- 永代位牌は二種類
- 宗旨・宗派は問いません
- お墓を整理して合祀される方もおられます

◎新規境内墓地(西区で当院だけでも募集しています)  
お問い合わせ下さい。



詳しくは、当院ホームページをご覧ください。→<http://www.kyutouin.or.jp>

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅まで直通電車が走っています！

# ● 人間やめますか？ ●

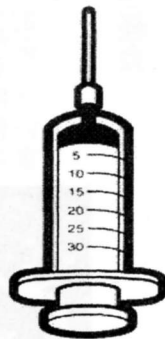
今夏の衆議院議員選挙の最中、俳優 押尾学被告、女優 酒井法子被告ら有名タレントが薬物使用で逮捕検挙されました。覚醒剤や大麻など薬物が蔓延しています。芸能界・相撲界にとどまらず、一般社会にまで広まってきているそうです。

ラジオ番組「ありがとう浜村純です」で聞いた話です。東京の地下鉄車内で二人の男がシャブ(覚醒剤)の話を大声で喋っていたそうで、車内の乗客はその話の内容に肩をすぼめ、一瞬にして車内の空気も凍りついたそうです。

数年前に家内も、ペットを動物病院に連れて行ったとき、中年の婦人が小型犬を抱えて、タクシーで乗り付けてきました。血相を変えた婦人は、受付で「この子、シャブを間違っって飲み込んだんや。早よう買を洗浄してなあ」と叫びました。勿論、待合室の空気は一瞬にして止まり、居合わせた人々はどうなるかと固唾を呑んだそうです。

日本での覚醒剤は昭和15,6年に発売されました。軍隊で疲労回復などに使われ、戦後一般でも売られるようになりました。覚醒剤の一種のヒロポンも当時疲労回復薬として、現在の栄養ドリンクのように、どこの薬局でも売っていました。

ミス・ワカナという天才漫才師がいました。玉川一郎とのコンビで一世を風靡しましたが、不規則で多忙な生活からヒロポンを常用し急性中毒で36年の生涯を閉じました。入院していた病院の隣は刑務所で、窓から農作業する服役囚が見えたそうです。鉄格子の窓からその姿を見ていたら、服役囚たちが彼女を指さし「可哀そうに、あの娘、頭がおかしいんや。人間あないなったら終わりやで」と笑いました。無性に悔しくなり、大声で「バカ野郎」と怒鳴ったら、彼らはどつと笑って、「えらい重症の患者やな」と聞こえよがしに言ったそうです。服用者に言いたい。「覚醒剤をやめますか、それとも人間をやめますか」と。



## お知らせ

○山門隣のガレージ脇の壁面に、当院の山号・寺号表札を設置しました。参詣の際にご覧下さい。山門は普段閉めていますので、ガレージから入寺される方も多く、表札をつけたらとの声で設置しました。  
揮毫 高園柏邨先生  
(春秋界 書家)



## 編集後記

▼禅語に「龍吟じて雲起こり、虎嘯きて風生ず」があります。それがそれぞれを相伴うことで一層勢いを増す様をいつています。  
▼今年は大リーグで、イチロー選手とゴジラこと松井秀喜選手は共に大記録を打ち立てました。

▼政治の世界でも、民主党による政権交代が実現しました。野に下った自民党もぜひ力をつけ、寅年に相応しく、「龍虎相打つ」って民主党・自民党ともに国民の為により政治をしてもらいたいものです。

## お知らせ

◎のほり奉納の募集

1 旗 金 2 千 円

『南無観世音菩薩のほり』を入れ替えます。1年間境内に掲げます。昨年同様お施主さんを募集いたします。為書きと施主名を墨書します。

ご希望の方は、寺務所まで、お声をかけてください。

### 年 忌 早 見 表

年忌	寂年	年忌	寂年
1周忌	平成21年	17回忌	平成6年
3回忌	平成20年	25回忌	昭和61年
7回忌	平成16年	33回忌	昭和53年
13回忌	平成10年	50回忌	昭和36年

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅まで直通電車が走っています！